



① 版画堂

靖国通りの一本北側の通りだが、神保町の交差点に近いところにこの店はある。その辺りには、ほかに版画や浮世絵などの刷り物を扱う店が集まっており、東京でもなかなか珍しい版画の聖地とでも言うべき場所だ。扱うのは、明治以降の現代版画をメインに、西洋版画、版画が入っている挿画本など。版画堂というその名の通り、版画が中心だが。代わりに最近、油絵、デッサンなどの肉筆ものが充実してきた。また、版画雑誌もそろえている。自家目録は入荷商品をメインにした在庫目録で、写真入りだ。来店する客と目録で買う客の割合は半々だ。

03-3219-2027
千代田区神田神保町1-12 雅楽川ビル1階



② 山田書店 美術部

浮世絵から現代版画まで幅広く取り扱う「山田書店 美術部」。店名には「書店」とついているが、どちらかというと画廊、もしくは美術館のような空間が特徴的。店内にはガラスケースと引き出しが並んでおり、引き出しの中は客自身が閲覧することができるシステム。店舗は2階だが、上がるまでの階段脇には展示ケースが設置されており、目を見張る珍しい品が並ぶ。作品に限らず、画集や展覧会カタログといった美術関連書籍も取り扱っている。

03-3295-0252
千代田区神田神保町1-8 山田ビル2階



③ 五拾画廊

靖国通り沿いの山田ビル5階にある五拾画廊。店名の由来は、歌川広重の『東海道五十三次』から。取扱は肉筆浮世絵、浮世絵、春画、版画、美術全般だが、特に肉筆浮世絵と春画が得意だ。画廊内は暖かい光と木の香りに包まれており、柔らかく穏やかな空間が印象的。落ち着いた雰囲気の中、暖かい光と木の香りに包まれており、柔らかく穏やかな空間が印象的。落ち着いた雰囲気の中、暖かい光と木の香りに包まれており、柔らかく穏やかな空間が印象的。

03-5577-3985
千代田区神田神保町1-8山田ビル5F



④ 古典版画東洲斎

高価なイメージをくつがえす、良心的価格の浮世絵屋。ここでは江戸期のオリジナルでも1万円もあれば、買い集めることが可能だ。大量仕入れ＆大量販売という形態を取っているため、比較的手頃な価格で販売ができるという。実際、購入者層も富裕層というよりは、ごく普通の会社員がほとんどだという。海外への土産として買う人もいれば、海外からわざわざ訪れるコレクターの外国人もいる。また、浮世絵が本物が複製などの無料鑑定も行う。事前に連絡した上で来店するのが一番だが、地方の方はメールや郵送で鑑定してもらうこともできる。

03-3259-1088
千代田区神田神保町1-6 神保町サンビル1階



⑤ 原書房 版画部

浮世絵に関することなら「原書房 版画部」へ。浮世絵、新版画、複製版画など、お手頃な作品から一級品まで幅広く取り揃えており、浮世絵に関する書籍の品揃えも業界随一。国内外のコレクター、美術館関係者からも厚い信頼を受けている。店内はギャラリーとなっており、壁のいたるところに北斎、広重、豊国のものなど、江戸期の浮世絵の代表的な作品や大正、昭和期の新版画などが展示され、まるで美術館のような雰囲気だ。

03-5212-7801
千代田区神田神保町2-3 原書房2F



⑥ 三田アート画廊

昭和38年(1963年)に浮世絵収集家であるデビッド・キャプラン氏が三田で創業した浮世絵専門店の「三田アート画廊」。現在は、創立者の息子であるケン・キャプラン氏が二代目として営業中。三田アート画廊は、日本で唯一、浮世絵を専門にしている外国人オーナーのお店。直接海外のオークションに出向き、落札してきた浮世絵が並ぶ店内では、国内外からの江戸時代の貴重なオリジナル文化財を手にとってみることもできる。

03-3294-4554
千代田区神田神保町1-10 IVYビル4F



⑦ 大屋書房

明治15年(1882)創業の「大屋書房」は、江戸時代に刊行されたあらゆるジャンルの出版物を扱う。江戸文化の息は明治中期の1900年頃までおよぶため、同店の取り扱いも厳密にはその辺りまで。和本のほか、江戸時代の古地図、浮世絵、幕末・明治の古写真も扱う。神保町に170店ほどある古書店の中でも、「時代」で括る品そろえは非常に珍しい。美術館でガラス越しに見るような本や絵を、実際に手にとることができる。京極夏彦の小説に登場する妖怪が載った和本も多数。

03-3291-0062
千代田区神田神保町1-1



⑧ 蘭花堂

中国からの輸入美術書籍や、中国絵画、版画、書画、美術品などを取り扱う店。中国の文化や芸術を肌で感じることができる。市場での買い付けや一般からの買い取りも行うが、店主自ら直接海外に出向いて仕入れることも多い。美術品は、前漢(紀元前202年頃)の時代のものもある。来店するのは大学の先生や学生、中国古美術愛好家が多い。写真や図版の多い美術関係の書籍も数多く取り揃えているため、デザイナーも来店する。店内は、本屋を兼ね備えたギャラリーといった雰囲気、本棚には中国語の書籍だけでなく、日本語で書かれた本も並ぶ。

03-3294-3008
千代田区神田神保町1-46 斎藤ビル1階



⑨ ギャラリーかわまつ

あ、ゴミ袋……と思うが、実は「だまし絵」。「ギャラリーかわまつ」は、アーティストがビル外壁に油性スプレーで描いた不思議な壁画が目印。昭和50年(1975)開業、平成17年より神保町に移転。ピカソ、ミロなど巨匠をはじめとするヨーロッパの作家の版画、挿画本から日本の現代作家によるシルクスクリーン、グラフィティアートまで19世紀以降の新旧交えた良質の作品を、版画を中心に扱う。価格は1000円台～。版画はオリジナルでも一般に絵画より安価、手に入れやすいのが魅力だ。企画展を年4～5回開催。

03-3265-3030
千代田区神田神保町2-12-1



⑩ 悠久堂書店

美術展目録、料理本、ビジネス書などニッチ分野で日本一を狙う古書店。山岳関係の本と動植物の本の品揃えも豊富。1階は美術と食のフロア。美術好きの日本人の支持が絶大なのはもちろん、海外、特にアジアの美術好きな外国人旅行者も美しい日本の印刷物を求めてたくさん訪れており、その数は全体の割にも達する。料理本の品揃えはプロの料理人も信頼するほどで、上の世代の情報を集める若い女性たち向けに古い『暮らしの手帖』なども用意している。2階は山と動植物のフロア。新刊から古本まで様々で、山の雑誌のバックナンバーも揃う。

03-3291-0773
千代田区神田神保町1-3



⑪ 澤口書店 東京古書店

音楽、美術、写真、映画、建築など芸術書を中心に取り揃える「澤口書店 東京古書店」。店内にはマッチラベルやポスターなどの紙ものも充実しており、見るだけでも楽しい空間が広がっている。芸術書の他にも、世界史や洋書、クラシックやジャズのCD、DVDなど、取り扱い幅は広い。2階には「くつろぎの空間」と呼ばれる喫茶スペースがあり、ドリンク片手に本に囲まれた空間でゆっくりと過ごすことができるので、休憩がてら立ち寄ってみては。

03-5577-6982
千代田区神田神保町1-7 源興ビル1・2F



⑫ 愛書館 中川書房

平成24(2012)年にオープンした、古書全般を扱う「愛書館 中川書房」。靖国通りから1本入った路地裏、文華堂書店の隣に店舗を構える。買取りによる仕入れが多いため、いつ何が入荷するかはその時々のお楽しみ。全集・歴史・宗教・哲学などの専門書、美術・建築・写真など趣味の本、和本・版画などの古典籍、岩波文庫・講談社学術文庫・ちくま文庫などの学術系を中心とした文庫本など、幅広く取り扱っている。

03-6272-8998
千代田区神田神保町2-3-11



選んだスポット



つながるスポット

Copyright(c) NPO 法人連想出版

